



佐藤 守正

質問

# 柏崎刈羽原発の過酷事故に 対応する町の防災計画を どうするのか

**問** いざ過酷事故となれば、平時では想定もできないような対応が必要になるだろう。その全てに  
対応できる防災避難計画  
など作れないと思われ  
るがいかがか。

**答** 避難者受入れ区域としての対応と、町民が避難する立場での対応の両方を組み入れて検討する。

**問** 一番の防災計画は再稼働を許さない事と、既に大量に備蓄されている使用済み燃料の処理を進める事だ。刈羽原発と各自治体との間で結ばれている安全協定を基に、町長には断固たる姿勢を貫いて頂きたい。町長の決意を伺いたい。

**答** 私は昨年、原発反対の市長会に呼ばれて広島

へ行って来た。そして原発も原爆も危険だという事を実感してきた。原発には賛成できない。

## 質問 就学援助の申請を もっとやりやすく

**問** 毎年の申請件数は？  
認定の基準は？

**答** 年間30件程。生徒数にすると40人程だ。申請して非認定になるケースはまれである。生活保護基準の1・3倍を基準とし、その他の状況も勘案して決定している。

**問** 全県の状況を見ると援助率が10%を超えている自治体が半数もある。湯沢は5・6%で下から四番目だ。生活保護基準の1・3倍だとすればもっと沢山の世帯が該当するはずだ。

**答** 就学援助の申請に該当する保護者に漏れがないようきめ細やかな対応をしたい。

**問** 自分の所得が申請に該当するかどうか分からず、申請をためらう人も多い。どれくらいの所得以下なら該当するかを例示して、その資料を全生徒児童に配布すべきだ。

**答** 議員の意見も参考に、学校での申請説明書の配布も考えてみたい。



質問

### ゆのさと園に増設する特養30床は、その全てを利用料金が 高い個室にするというが、国民年金でも入れる大部屋も加えて作るべきでは

**問** 個室は部屋代を別に支払わねばならず、利用料がぐんと跳ね上がる。せつかく30床の増床で今度はいれると喜んで、も利用料が払えず断念する人が出るのではないか。

**答** 新設される「ゆのさと園」の個室も、その料金は月額5万1300円+実費位になると予想している。それなら国民年金でも入所可能ではないか。既設の「ゆのさと園」に多床室は整備されているので、今回の増床は個室としたい。